

「中学校区を単位とした学校園一貫教育～岡山型一貫教育～」と「岡山市地域協働学校」を2つの柱として

6つの政策で自立に向かって成長する子どもを育成します

政策1

主体的な学びの推進による
確かな学力の育成

- 【施策】
- 一貫した学びの推進
 - 豊かな学習資源の活用推進



政策2

人や自然、文化との関わり
を通じた豊かな心の育成

- 【施策】
- 思いやりの心や規範意識、向上心の育成
 - 岡山を愛する心と国際感覚の育成



自立に向かって成長する子ども

自らの個性を磨き、選択と挑戦を繰り返すことができる子ども

自分を高める

豊かな人間性

共に生きる



政策3

健康教育の充実による
健やかな体の育成

- 【施策】
- 体力づくりの充実と安全教育の推進
 - 食育の推進



政策4

一人一人の育ちを支える
指導・支援の充実

- 【施策】
- 一人一人を大切にしたい集団づくりの推進
 - 一人一人の課題に応じたきめ細かな支援



未来へつながる
教育

ESD・SDGs

政策5

学校園の教育環境の充実

- 【施策】
- 教職員の資質・能力の向上と支援体制の充実
 - 安全・安心で快適な教育環境の整備



政策6

家庭、地域社会の
教育環境の充実

- 【施策】
- 家庭の教育力向上への支援
 - 地域社会の教育環境の充実
 - 家庭、学校園、地域社会の協働体制の確立



縦のつながり
中学校区を単位とした
学校園一貫教育
岡山型一貫教育

横のつながり

岡山市地域協働学校

- ・中学校区を一つの地域と見なし、学校園、家庭、地域社会等がそれぞれの役割を果たす
- ・保護者、地域住民等が学校運営に主体的に関わる

行政

事業者

家庭

地域社会

学校園

人権尊重の理念に基づく教育の推進

岡山市市民協働による自立する子どもの育成を推進する条例（岡山っ子育成条例）

第3期岡山市教育振興基本計画令和4年度アクションプラン概要版

「自立に向かって成長する子ども」を、第2期岡山市教育大綱で示された「自らの個性を磨き、選択と挑戦を繰り返すことができる子ども」と重ね合わせ、6つの政策を推進します。

目指す子どもの育成に向けて、令和4年度に特に重点的に取り組むことについて紹介します。

6つの政策における重点的な取組

政策1

主体的な学びの推進による確かな学力の育成

- 発達段階に応じた継続的な学習指導・支援
- 情報活用能力や英語力の向上
- 基礎・基本の定着を図る支援や学ぶ機会の充実

政策2

人や自然、文化との関わりを通じた豊かな心の育成

- 道徳教育の充実
- 文化や自然体験の充実
- キャリア教育の推進

政策3

健康教育の充実による健やかな体の育成

- 日常的で自発的な運動習慣の確立
- より良い食習慣の定着を図る食育の推進

政策4

一人一人の育ちを支える指導・支援の充実

- 個に応じた支援と集団づくりの充実
- 関係機関との連携による支援体制の充実

政策5

学校園の教育環境の充実

- 教職員の資質・能力に資する研修の充実
- 学習環境・安全に配慮した教育環境の整備
- 多様な学びの機会と質の高い教育を目指すためのICT等の整備

政策6

家庭、地域社会の教育環境の充実

- 学校運営協議会の役割の理解促進と協議会の活性化
- 学校運営協議会との連携による地域学校協働活動の活性化

事業の一部を紹介しします！

魅力ある授業づくり推進事業

学力調査や質問紙調査を効果的に活用して学習指導と生徒指導の両面から児童生徒を理解し、よりよい授業づくりを進めることで、子どもの力を育成します。

- ・学びづくり推進プロジェクト
- ・英語教育推進事業

問題行動等の防止及び解決に向けた総合支援事業

支援を必要とする子どもやその保護者に対して相談や援助を行うことで、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるようにします。

- ・生徒指導関係事業
- ・特別支援教育支援員配置事業
- ・不登校児童生徒支援員配置事業
- ・スクールカウンセラー配置事業

GIGAスクール構想によるICT活用支援事業

GIGAスクール構想で整備した1人1台端末等、ICTの円滑な活用が行われるようにするための人的支援や運用支援を行い、子どもの情報活用能力向上を図ります。

- ・ICTを基盤とした情報活用能力向上事業
- ・ICT活用指導力向上事業
- ・ICT環境整備事業

地域と学校協働活動推進事業

「地域未来塾」の取組によって、小中学生を対象に、地域住民の協力による学習支援を行うことで、子どもと地域の大人がつながる場をつくるとともに、地域全体で地域の将来を担う子どもの力を育成します。

第2期岡山市教育大綱

育む5つの力



情報を収集して、解釈したり活用したりする力



自分の思っていることや考えたことを、他者に分かりやすく伝える力



何事に対しても、粘り強く取り組み、乗り越える力



立場や意見が違う相手とも協力し、より良いものにしようとする力



命を大切に、自他の人権を尊重し、お互いの個性を認め合う心、他人を思いやる心

5つの力の基礎としての2つの目標

全国平均レベル以上の学力

新規不登校児童生徒の減少

目指す子ども

自立に向かって成長する子ども
自らの個性を磨き、選択と挑戦を繰り返すことができる子ども